



地球を駆けるソフィアンたち

緊急！ 特別講演会

「失意のサッカー王国ブラジルは出直せるか」 ーブラジルW杯と世界のフットボール

外国語学部フランス語学科を卒業し、フットボール・ジャーナリストとして活躍中の沢田啓明氏の、緊急！特別講演会「失意のサッカー王国ブラジルは出直せるか」ーブラジルW杯と世界のフットボールを開催します。

ブラジルワールドカップサッカーで、優勝を期待された開催国ブラジルは、準決勝でドイツに大敗を喫した上に、3位決定戦でもオランダに敗れ、失意のうちに大会の幕が下ろされました。

「マラカナンの悲劇」の再来と言われている今回の敗戦の惨状をつぶさに見て書かれた、日本経済新聞の沢田氏の記事は記憶に新しいところです。

今回、急きょ来日、特別講演会を開催していただくことに決定しました。

「世界のフットボールの現状と、ブラジルの敗戦がもたらした社会の痛み」について、熱く語っていただきます。



講演者：沢田 啓明氏

ブラジル在住 フットボール・ジャーナリスト
1982年上智大学外国語学部フランス語学科卒業

演 題：「失意のサッカー王国ブラジルは出直せるか」
ーブラジルW杯と世界のフットボール

日 時：2014年9月16日（火）

17：00 開場

17：30～19：00 講演

場 所：上智大学四谷キャンパス 2号館 17階国際会議場
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

共 催：上智大学・上智大学ソフィア会

【 沢田啓明氏のプロフィール 】

1955年山口県生まれ。1982年、上智大学外国語学部フランス語学科卒業。3年間の会社勤めの後、北アフリカ・サハラ砂漠の天然ガス・パイプライン敷設工事現場でフランス語通訳に従事した。蓄えた資金で1986年ワールドカップ・メキシコ大会を現地で観戦し、人生観が変わる。「日々、フットボールを呼吸し、咀嚼したい」と考え、同年末、ブラジル・サンパウロへ移り住んだ。ブラジル在住のフットボール・ジャーナリストとして、日本の専門誌、新聞などへ寄稿しており、著書に『情熱のブラジルサッカー』（平凡社刊）、64年前（1950年）のブラジルW杯最終戦を描いた『マラカナンの悲劇』（新潮社刊）などがある。

聴講者： 上智大学在籍学生、ソフィア会会員、教職員（入場無料）

申込み： 在学生の聴講は、当日受付いたします。（事前申し込み不要）

ソフィア会会員、教職員は、ソフィア会ホームページ（<http://www.sophiakai.gr.jp/>）

からお申し込み下さい。（定員に余裕がある場合は当日も受付いたします）

問い合わせ： 上智大学ソフィア会事務局 Tel. 03-3238-3041

上智学院総務局ソフィア連携室 Tel. 03-3238-3198